

## 2021 春休み子育て応援

## 「学校給食のない時期のひとり親世帯への食料支援事業」 実施報告

NPO 法人フードバンク狛江

## 【事業実施の目的】

2020年冬休み「給食のない時期のひとり親子育て応援」は、116件の申し込みで無事完了しました。回収されたアンケートから、ひとり親家庭のコロナ禍における生活状況は厳しく、支援の継続が必要であると再認識しました。コロナ禍が続くであろうこの春休み期間についても、昨年夏・冬休みに申し込みのあったひとり親世帯 131 を対象に当団体の「給食のない時期のひとり親子育て応援」を継続し、子どもたちがより安心した新学年・進学を迎えられるよう食料支援を行います。

## 【実施の方法と支援実績】

## 1)申し込み案内について:

- 2020年夏休み・冬休みのひとり親子育て応援に申し込みのあった131世帯にお知らせ。  
(Eメール:119/郵送:12)

## 2)実施期間と回数について:

- 1世帯1回、宅配便または事務所での直接受渡しで提供。
- 申し込み受付期間:3/1(月)~3/10(水)
- 発送または受渡し提供期間:3/5(金)~3/14(日)

## 3)申し込みについて:申し込み方法は、①ホームページ申込フォーム、②電話

- 内訳:ホームページ102件 電話0件 合計102件

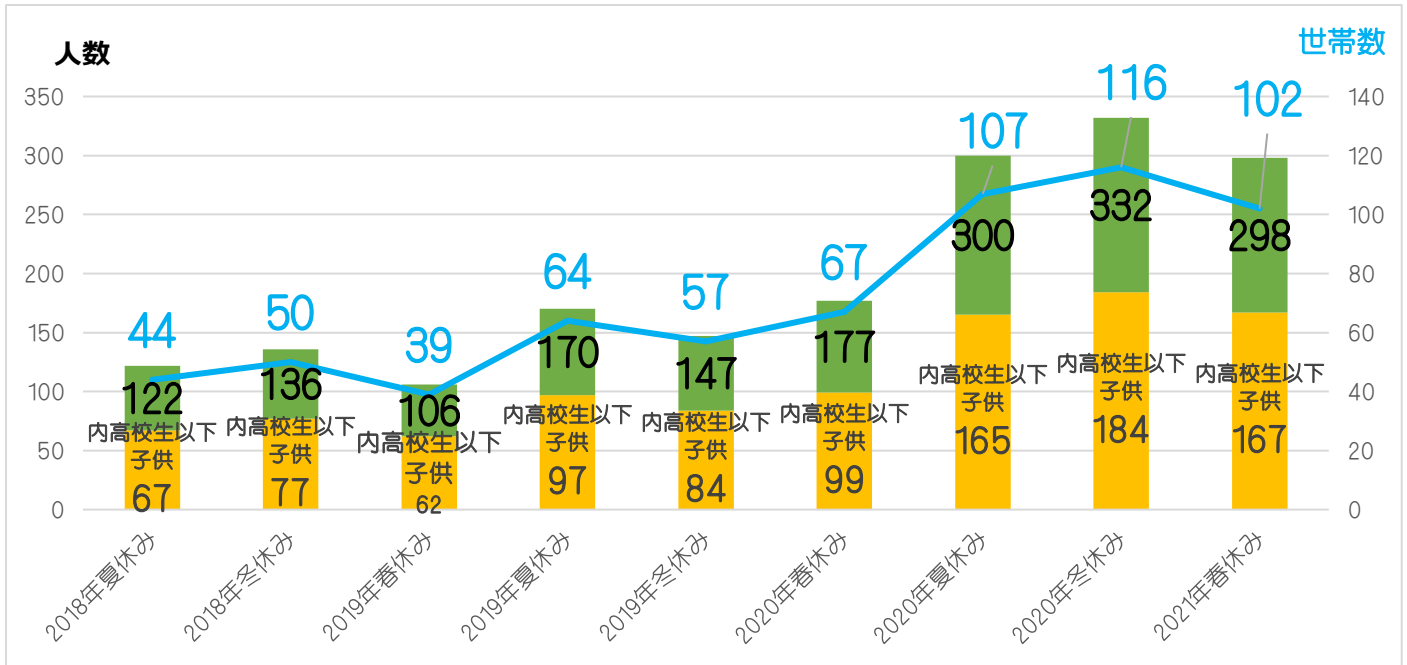
## 申し込み日毎の件数

3月1日	3月2日	3月3日	3月4日	3月5日	3月6日	3月7日	3月8日	3月9日	3月10日	総計
61	15	6	6	3	1	1	4	2	3	102

## 4)提供方法:①宅配便(送料当団体負担):62件(61%) ②事務所での受渡し:40件(39%)

	件数	比率
3月12日(金)14時~15時 事務所での受け取り	11	11%
3月12日(金)15時~16時 事務所での受け取り	8	8%
3月14日(日)14時~15時 事務所での受け取り	13	13%
3月14日(日)15時~16時 事務所での受け取り	8	8%
宅配便	62	61%
<b>総計</b>	<b>102</b>	<b>100%</b>

5) 支援世帯数実績: 102 世帯 提供人数: 298 人 高校生以下子ども数: 167 人



6) 提供食品について

- ・ 内容: お米、麺類、レトルト、缶詰、調味料、お菓子、飲料など(アレルギーへの対応はなし)
- ・ 実績\*カッコ内は 2020 年冬休み実績

総重量	お米	一世帯平均	一人当たり平均	米の一人当たり平均
1210.3 kg (1655.9kg)	334.5kg (580 kg)	11.86 kg (14.27 kg)	4.06kg (4.98 kg)	1.12kg (1.74 kg)

- ・ 写真で見る提供食品例

2人世帯用食品セット



3~4人世帯用食品セット



7) 同封書類について

- ・ 食品提供の際、以下を同封: ①メッセージカード ②アンケート ③子ども政策課2021年度学習支援申込チラシ
- ・ アンケート回収状況(2020 年冬休み実績): 回答数: 50(55)、回収率: 49%(47%)\*詳細は別紙参照

【食品集荷目標と実績】

- ・ 想定世帯数・世帯人数：100世帯・300人(2020年冬休み実績：116世帯・332人)
- ・ 想定必要食品量：900～1000kg(米300kg含む) (1人あたり3～4kg、)  
\*お米300kg=1世帯3kg(想定100世帯)、80kg=直接受取り世帯用追加2kg(想定40世帯)
- ・ 食品寄贈集荷実績：1・2月

	1月	2月	総計
市民	183.3	201.7	385.0
常設	105.7	125.5	231.2
企業・団体	798.1	1,154.1	1,952.2
イベント	0.0	0.0	0.0
生協	0.0	441.7	441.7
総計	1,087.1	1,923.0	3,010.1

・食品等提供企業・団体(敬称略)：(アンダーラインの提供企業は全国フードバンク推進協議会斡旋による)  
株式会社天塩／狛江市社会福祉法人連絡会／三色パステルアート／華嚴院(おてらおやつクラブ)／東京スズランの会／東京都福祉保健局／株式会社ビオクラ食養／株式会社龍角散／明治ホールディングス株式会社／養命酒造株式会社／東都生活協同組合／株式会社NTTドコモ／カーブスアメリカ稲城店／カーブス祖師谷大蔵店／コープみらい調布染地店／株式会社ローソン／IQVIA サービスーズジャパン株式会社／コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社／全国農業協同組合連合会／堀口珈琲／天理教江東分教会／大木製菓株式会社／狛江三田会 他

【広報】

- ・ 紙媒体：食品寄贈呼びかけチラシ 500部作成し、市公共施設などに配布。ニュースレターNo26に同封。
- ・ インターネット媒体：ホームページ、facebookで広報。こまえくぼHP、狛江市公式Twitter、子育てネット。
- ・ 新聞、ラジオ、広報誌など：「わっこ」3/1号に食品寄贈呼びかけ記事掲載。

【実施経過】

1/25	2020冬休み子育て応援検討会実施。
2/9	子ども政策課と冬休み支援の振返り、春休み支援の協力要請
2/15	ニュースレターNo26 発送、食品寄贈呼びかけチラシ配布はじめる。
3/1	情報誌「わっこ」に食品寄贈呼びかけ掲載。
3/1	メールで食料支援申込案内を一斉送信、申込み開始。
/4	春休みひとり親応援の食品セットと発送開始。
/10	申込み受付締切り。
/12	直接受渡し・食品発送。
/14	直接受渡し食品発送終了。

## 【収支決算報告】

収入	収入金額	支出科目	決算額
会費・寄付金	221,111 円	印刷・製本費	9,611 円
		運送費（宅急便）62 個	81,725 円
		通信費（郵便）	16,349 円
		消耗品費	18,676 円
		人件費（2・3 月分有償ボラ）	94,750 円
合計	221,111 円	合計	221,111 円

## 【事業実施の振り返り】

- 昨年の春休み支援は、コロナ感染の拡大による学校の臨時休校によって一昨年の1.7倍の申込みがありました。夏・冬休み支援でコロナ以前の2倍の申込みがあったことで、コロナ禍2年目の今春の支援も昨年の1.5倍の102世帯の申込みとなりました。受付開始2日目で全体の74%の申込みがあったことで、フードバンクの食料支援を心待ちにしていることが分かります。

・とても助けられています。特に精神面で、疲れたな…と思うタイミングに、春休み・夏・冬休みと、子どもは学校休みなので、仕事休みにして、一緒にすごしたいが、できず、あー、また留守番させてしまうと気持ちがへこむ時に連絡が来てがんばろうと思えます。

- 食品のお届けは、宅配便送付62件(61%)、事務所での受渡し40件(39%)でした。直接受け取りの場合、お米の増量や追加食品(調味料・飲料・お菓子)があることから、仕事を調整したり、仕事の休み時間に、中にはお子さんが代わりに取りに来られます。引渡しの際には、顔見知りの声を掛け合う関係ができて、コロナ禍での受け取りですが、好評です。

・直接受け取りに行くことで、みなさんの優しさに触れられてとても励みになっています。もちろん経済面でも助けられています。いつもありがとうございます。

- 50世帯からのアンケートの回答から、読み取れるひとり親世帯の現状（アンケート回答から抽出）。
  - 1) 2021年夏休み支援から、ひとり親世帯だけでなく、一定の収入以下で子育てをしている世帯で就学援助を受けているふたり親世帯への支援も検討していることから、就学援助の利用について質問し、50世帯中31世帯(62%)が利用していることが分かりました。
  - 2) フードバンクのひとり親応援は、家計だけでなく心の支えや励ましとなり、親子共に楽しみにしていることが分かります。

・学校から帰宅した娘が、テーブルに並べた届いたお菓子を見て「お母さん、また申込みしてくれたんだ！」と喜びます。お米や缶詰他にも調味料大変助けていただいております。「一人でがんばらなきゃ」と子どもが小さい時には周りが見えず、誰に助けてもらおうと気持ちがありませんでした。今は助けていただき独りではないという気持ちで素直に感謝の心でいっぱいです。

・沢山の食品をいただき、長期休暇時の食べ物の経済的な心配がなくなりました。直接取りに行くことで、フードバンク粕江の皆さまとお話しをしたり、笑顔で迎えていただき、元気と、また頑張ろうという前向きな気持ちになります。いつも支えていただき、感謝しております。

3) 子育てするひとり親世帯の切実な生活困窮状況。食料の援助が食費軽減に直結していることが分かります。

- ・傷病手当も切れ収入源がなくなったので、今月緊急小口資金を借り入れる事にしました。子どもの学費を確保したいので、家には網戸も給湯器も付けずにいます。食費は必要不可欠ですし、子どもには自分のせいで、あまり苦勞をかけたくないので、食料の援助は本当に助かります。
- ・春休みやコロナで子供の在宅が増えて電気代、食費、在宅環境を整備する Wifi 費用など出費がかさんでいましたが、ご支援のおかげで食費をおさえることができました。精神的にはやはりお金がなくなっていくことがこたえましたが、食費がおさえられ、食べるものがある安心感に支えられました。

4) 孤独な子育ての実感、交流の場や友人がいない、ひとり親だと子どもも逃げ場がないことの悩みなど。

- ・毎回温かい支援に感謝しています。子育てをしていく中で、1人じゃないんだという思いで救われています。ほんの少しでも気持ちに余裕ができたかなと思います。
- ・子供を連れて行くと、子供の成長を喜んでくださいました。一人親なので子育てに孤独を感じる事が多々ありますがとても温かいです。
- ・自分は一人ではないんだ。支えてくれる誰かがいるんだといつも心があたたかくなります。現実的な物資はありがたいのはもちろんですが、毎回中を見る楽しみがあります。

5) どんな食品が助かるかど聞くと、親はお米、子どもはお菓子と回答。お菓子を買えないため子供をお菓子売り場へ連れて行けない、お菓子は買わなくても生きていけるが、あると気持ちが豊かになるといった記載がありました。

- ・経済的に大変助かっています。特に必ず購入するお米が頂けると嬉しいです。子どもたちがごはんをたくさん食べて、すぐなくなってしまう。いつも節約をしているので、スーパーでおいしそう、買ってみたい、と思ってもなかなか手が出ません。普段我慢しているお菓子も嬉しいです。なくても生きていけますが、あると心が豊かになります。
- ・普段、おやつは少ししか買ってあげられないところ、フードバンクの支援でおかしをいくつもいただけて、子ども達はもちろん、母の私も大変嬉しく思っております。自宅に届き、箱を開けるのが子どもにとってとても楽しみになっています。

6) 狛江市は人的にも環境的にも子育てしやすい街、親も子どもも狛江が良いという意見が多い中、特徴的な意見として、ひとり親の子育ての孤独感や交流・つながりを求める声の多さがあげられます。

- ・小さい市ですが、助け合いのとりくみがすみずみまで届くような市だと思いました。私もボランティアについて子育ての区切りがいたらお手伝いできないか考えるようになりました。
- ・シングルマザーの会の様な横のつながりは少ない様な気がします。経済面では 23 区や他市に比べて援助が弱いと思いますが、市役所の方をはじめ、住んでいる方達はいいい方が多く、環境的には子育てしやすいと感じています。
- ・学習支援事業に参加しています。週一回の学習ではありますが、きめ細かく見て下さり、都立中学校に合格することができました。お金をかけずに公立の学校に進むことができ、大変有難く思っています。この事業がこの先もずっと続くことを願っています。

## 2021 春休み子育て応援

### 「学校給食のない時期のひとり親世帯への食料支援事業」アンケート回答

アンケート回答数:50、回収率 49%

Q:次年度、就学援助を受けている世帯にも、この取組みを広げようと考えています。そこで、現在就学援助制度を利用しているかをお尋ねします。

利用している(2021 年度申請予定も含む)	31	62%
利用していない	17	34%
未回答	2	4%
計	50	100%

Q:フードバンク狛江の子育て応援を通じて、経済面・精神面などでどのような変化がありましたか？

- 沢山の食品をいただき、長期休暇時の食べ物の経済的な心配がなくなりました。直接取りに行くことで、フードバンク狛江の皆さまとお話しをしたり、笑顔で迎えていただき、元気と、また頑張ろうという前向きな気持ちになります。いつも支えていただき、感謝しております。ありがとうございます。
- 毎日食するお米は、とても大助かりで、食品等は欠かせないので経済的に助かっています。精神面はいつもと変わりありません。
- 主食・おやつなどたくさん頂けるので大変助かっております。子供も箱を開けるのを楽しみにしていました。本当にありがとうございました。
- とても助かっています。精神的にも支えてくれているという実感があり楽になれます。
- 経済面で凄く助かってます。本当皆様のおかげで感謝の気持ちでいっぱいです。これからも頑張っていきます。
- 直接受け取りに行くことで、みなさんの優しさに触れられてとても励みになっています。もちろん経済面でも助けられています。いつもありがとうございます♪
- 毎回非常に助かっております。子供達も大よろこびで、競う様にダンボールを開けて歓声を上げていました。普段あまりおかしを買ってあげていないので助かります。
- コロナで失業したので、とても助かりました。ありがとうございます。
- 子供が喜び笑顔が増えました。本当にうれしそうに助かっています。ありがとうございます。
- 経済面で助かっているのはもちろんのこと、毎回あたたかいお手紙を添えてくださる心遣いにとても感謝しています。大変な状況は皆同じだと思いますので、乗り込ませていただけたらと思います。
- 年に1~2回利用させていただいています。しばらくの間食事やおやつ代などが節約でき、本当に助かっています。送料もかかる中、本当にありがとうございます。フードバンクからの支援は経済面だけでなく、「狛江市には私達の様な家庭を親身になって心配して下さる人々がいる」と精神面でも非常に支えていただいています。夫が他界してまもなく2年、息子には「片親」「経済的困窮」「死への悲しみ」の負い目を感じて欲しくないのです。これからも必死で生きていきます。
- お米を買わなくなりました。助かっています。
- いつもありがとうございます。今回も子どもたちを楽しくおいしくいただきました。普段では買わないお菓子などは特に喜ぶので母としても嬉しい限りです。
- 今年下の子が高校をそつぎょうします。長い間本当にありがとうございました。普段は節約の中、決まった物を買う事が多く、あまりいろいろと購入しない様になっているのですが、フードバンク様からいつもは買わない様なお菓子や飲み物、調味料等を頂き、親子で楽しい時間を過ごせました。また、いつも頂くメッセージには元気を

頂きました。子供もフードバンク活動を身を持って体験出来、将来は自分も恩返しをしたいと話しています。皆様の活動には心より感謝をしています。ありがとうございました。

- とても豊かな気持ちになり、プレゼントを開けるようなわくわく感を味わわせていただきました。子供とも会話が弾みました。本当にありがとうございます。
- 子育て応援の食材があると、お買いものの回数が減り、大変助かっています。
- 食料をいただけたので、たまに、子どもの好きな食べ物(少し高い)を買ってあげようと思えるようになりました。好きなものを食べて「おいしい！」と言う子どもの笑顔が見られる回数が増えました。
- 収入が減り食費を削るしかできないのでとても助かります。いつもありがとうございます。
- 傷病手当も切れ収入源がなくなったので、今月緊急小口資金を借り入れる事にしました。心身疲労でストレス性胃炎になっていたのが、内視鏡で判りました。子どもの学費を確保したいので、家には網戸も給湯器も付けずにいます。食費は必要不可欠ですし、子どもには自分のせいで、あまり苦勞をかけたくないので、食料の援助は本当に助かります。大変な時に、寄付して下さっている方、フードバンクの皆さま、ありがとうございます。
- 経済的に大変助かっています。特に必ず購入するお米が頂けると嬉しいです。子どもたちがごはんをたくさん食べて、すぐなくなってしまうので、お米がいっぱい欲しいです。いつも節約をしているので、スーパーでおいしそう、買ってみたい、と思ってもなかなか手が出ません。そんな時、買ってみたいと思っていた食品が袋の中に入っているとお試しができて有難いです。食べてみておいしかった食品は次にお金を出してお店で買っています。普段我慢しているお菓子も嬉しいです。なくても生きていけますが、あると心が豊かになります。
- 毎回温かい支援に感謝しています。子育てをしていく中で、1人じゃないんだという思いで救われています。ほんの少しでも気持ちに余裕ができたかなと思います。
- こうして定期的にご支援のお知らせが届き、とても助かっています。お米は本当に嬉しいです。スタッフの方が皆さん、とても温かくいつも声をかけて下さり、少し遠くて重くても必ずとりに伺います！（逆にたくさんいただけて有りがたいです！）
- 育ちざかりの子供でするので大変助かりました。知りませんでした。先生から知らされて、年度最終だったのでね。ありがとうございました。
- 食費がギリギリな時のタイミングでいつも助かっています。いつもは買えないようなお菓子やレトルト品も食事に変化が出て楽しんでます。
- コロナ禍の中収入も減っている中本当に助かっております。皆様にはいつも感謝しております。
- 経済面、精神面共にとてもたすかっています。
- いつもすごく沢山の食材をいただいて、子供たちもよろこんでます。受け取りに行った時も、お話しをしてくれて、うれしいです。
- お米や食料が届くので、とても助かりました。1人で戦っている様な気持ちでしたが、沢山の方に助けられていると有難く思いました。
- 経済的におかしやお米のお金がかからない分とても助かります！本当にありがとうございます。
- たくさんの食料が届くと気持ちが明るくなります。お米など経済的にも大変助かります。
- 春休みやコロナで子供の在宅が増えて電気代、食費、在宅環境を整備する Wifi 費用など出費がかさんでいましたが、ご支援のおかげで食費をおさえることができました。精神的にはやはりお金がなくなっていくことがこたえましたが、食費がおさえられ、食べるものがある安心感に支えられました。
- 学校から帰宅した娘が、テーブルに並べた届いたお菓子を見て「お母さん、また申込みしてくれたんだ！」と喜びます。お米や缶詰他にも調味料大変助けていただいております。「一人でがんばらなきゃ」と子どもが小さい時には周りが見えず、誰に助けてもらおうと気持ちがありませんでした。今は助けていただき独りではないとい

う気持ちで素直に感謝の心でいっぱいです。(情けない、劣っているといったマイナスの想いを感謝に変えていただきました。)

- 1年間だけでしたが、もっと早くお世話になっていれば良かったなと反省しています。経済面ではお米を買う負担がなかったのが助かりました。
- 子供を連れて行くと、子供の成長を喜んでくださいました。一人親なので子育てに孤独を感じる事が多々ありますがとても温かいです。経済的にもとても助かります！
- コロナで思ったように進まず、大変だった。
- 毎回沢山の食料を下さり大切に頂いているので買い物に行く回数も減り経済面ですごく助かっています。お米も引っ越してから一度も自分で買わず、フードバンクの方々から頂いてお米を大切に食べてます。本当にいつもありがとうございます。
- 毎回、色々な種類の食料をいただけて、本当に助かっています。お米は育ちざかりの子がいるので本当にありがたいです。たくさんのお菓子も毎回、子供も私も楽しみにしています。スタッフのみなさま、コロナ禍の中感謝しています。食費を切りつめられ、心が少し軽く前向きになれます。ありがとうございました。
- お米やレトルトカレー等、食べ盛りの子供にはとても助かりました。普段、買った事のない物が入っており子供達も楽しみにしていました。
- 箱を開けるのがいつも楽しみです。今回、3回目の利用でしたが、みなさんの温かい活動に心から感謝申しあげます。自分もいつか恩返しができるよう、がんばりたいと思いました。本当にありがとうございます。
- いつもたくさんのお菓子をいただけて本当に助かります。人とのコミュニケーションが取りにくい現在、実際に受取りに行ってお話ししながらの時間をとても温かく感じました。
- ずばり金銭面でとにかく助かっております。そして、いつも買えない食材のおかげで献立もより豊かになります。お菓子は子供たちがとても喜んでおり、私自身も楽しみのひとつです。毎回家庭で袋の中身を出していく作業が楽しいです。いつもありがとうございます。
- 沢山の食品の提供に親子共々感喜です！市民の方々や企業からの寄付、フードバンク狛江で働いている皆さま(食品袋詰めを分け隔てなくして下さるのが本当に大変だと思います)に感謝です。
- とても助けられています。特に精神面で。疲れたな…と思うタイミングに、春休み・夏・冬休みと、子どもは学校休みなんで、仕事休みにして、一緒にすごしたいが、できず、あー、また留守番させてしまうと気持ちがへこむ時に連絡が来てがんばろうと思えます。いつも受け取りしてありますが、その時の皆さまのお声かけがとても嬉しいです。支えて頂ける方々がいる！と思うと励みになります。今回は仕事で行けず、子どもも変わりで行ってもらい、子どもは「みんな優しくととてもいい方々だった」と喜んでいました。本当にありがとうございます。乱筆乱文ですみません。
- 経済面に対する不安や心配事が減ると、自然と精神面でも安心、安定して落ち着いていられます。その点、こうした支援は食費の出費を減らす事ができるので、とても有難いと感じております。いつもありがとうございます。
- 普段、おやつは少ししか買ってあげられないところ、フードバンクの支援でおかしをいくつもいただけて、子ども達はもちろん、母の私も大変嬉しく思っております。自宅に届き、箱を開けるのが子どもにとってとても楽しみになっています。非常食もあり、期限も長いものがあり、この先コロナにかかってしまっても、安心だなと精神面でもサポートしていただいています。ありがとうございます。
- いつもいつも助けて頂き、一人じゃないし頑張ろうと思います。
- 出費がどうしても重なってしまう時期にフードバンクさんの応援があると、経済面で本当に助かってます。この3月も4月から必要なものの出費が多く、助かりました。今回の袋のもの以外に食品・お菓子系で一つづつ選ぶことが出来るスタイルは又助かりました。ソースがいたいけど他の物優先で次回と思っていたところだったので



チョイスしました。ジュースも普段購入しないものをチョイスして気持的に違うメーカーの味も楽しむことができ嬉しそうです。お米もビニールのものでなくヒモタイプ。使いながらしっかりと保存できて助かってます。お菓子も様々な種類1つずつでもそちらの方が子どもはたくさんの日常のおやつ(補食)として選ぶこと楽しんでいきます。いつもありがとうございます。

- いつもお世話になっております。今回2回目の利用をさせていただきました。今回もたくさんの食品を分けて頂きとてもありがたく思います。(子育てが終わったらこのようにボランティアに参加して恩返しするものいいなかと少し自分の将来の事を楽しみに思いました)
- 家計が助かった。
- 自分は一人ではないんだ。支えてくれる誰かがいるんだといつも心があたたかくなります。現実的な物資はありがたいのはもちろんですが、毎回中を見る楽しみがあります。

Q: 狛江での子育てに関して、感じる事などありましたらご記入ください。

- 子育てしやすい市だと思います。自然も多いですし、都心へ行くのも便利。ただ、企業(会社)が少ないので、子育てしながら近くのところで働きたいと思っていても難しいかもしれません(特に事務職)。私は、自分も生まれ育ったこの狛江で、娘を育てることが出来て良かったと思っております。追記:いつもお世話になっております。おかげ様で本日(3/20)から春休みに入りました。休み中、進路の確認をしたり、二人で気分転換したり、楽しく過ごしたいです。高校三年生!! 気持ちよくスタートしてほしいです。
- 他自治体よりサービスが少ない。
- 子育て世帯が増えていることもあり、少しずつサービスが充実してきていると感じます。これらかも利用させていただきます。
- 23区で受けられる支援が、狛江市在住だと受けられない制度が多々あり、非常に残念に思います。もちろんそれは狛江市のせいではなく、支援側の線引きなので仕方のないことですが…。狛江市内で同じ片親同士が集まれば楽しそうだなと思います。
- 2人だけなので、母が言いすぎてしまっても子どもににげ場がなくてかわいそう(申し訳ない)と思うことがある。母のイライラを一人で受ける感じになってしまうので、どうしたらいいかな…といつも思う。
- コロナ禍で先行きは不安ですが、色々な支援制度のおかげで何とか暮らしていけています。
- シングルマザーの会の様な横のつながりは少ない様な気がします。経済面では23区や他市に比べて援助が弱いと思いますが、市役所の方をはじめ、住んでいる方達はいい方が多く、環境的には子育てしやすいと感じています。
- 公園が多くて川もあり、よい環境だと思います。
- 他市町村と比べると手当が少ないと思います。
- 下の子が生まれてこの近辺に引越して4回になりますが、友人らしい友人も出来ず、子ども達にも「友達いないね」と言われ、余暇を楽しむ余裕もなく、両親も兄も亡くなってしみじみ独りな気がします。子どもの自立を見届ける為に生きてる感じです。
- 令和2年度10月に始まったひとり親家庭への学習支援事業に参加しています。週一回の学習ではありますが、きめ細かく見て下さり、都立中学校に合格することができました。お金をかけずに公立の学校に進むことができ、大変有難く思っています。この事業がこの先もずっと続くことを願っています。
- 小さな市ですし、お金に余裕がないのでしかたないと思ってます。
- 狛江はとても子育てしやすいと思っています。このような取り組みに感謝しています。
- 子供のこと、親のこと、本当に親身に考えて下さり、狛江に来てよかったと思っています。

- 私は3年前に主人が亡くなって、1人で子育てが不安で…。でもどこに相談に行ってもあまり親身に聞いてくなくて…もっと寄りそってくれる場所があればよかったと思う事があります。
- 図書館の本の量や学習スペースがもっと充実すると子供達の勉強できる空間が出来ると願っています。
- 制服のリサイクルを学校内のみの案内ではなく市のHP等でも年に2回くらい案内、リサイクルをやっていただくと助かります。子供が男の子の場合プリント等が配布されても親に渡し忘れがあったりでいつも利用できません。
- ありとあらゆる支援を利用させてもらい、ここまでやってこれてきました。一人親の分、どうしても足りない部分がでてきます。子供がひげ目を感じないようにしてやりたいと思っています。
- 小さい市ですが、助け合いのとりくみがすみずみまで届くような市だと思いました。私もボランティアについて子育てが区切りがいたらお手伝いできないか考えるようになりました。いつもありがとうございます。
- 「子育て」=「自立できる人へ育て導いていく」なかなかむずかしいです。片親じゃなければ、他に家族(両親)とかと住んでいたらもっと勉強も出来て、優しく、気がつく人に育てられたのでは…と悩む事は日々あります。
- もう今回で卒業ですが、1年間どうもありがとうございました。
- 環境の変化に対応が遅く不安。フードバンクはとても助かります。ありがとうございます。
- 家賃補助が出来てほしいと思っています(シングル家庭に)
- 私は自分も子供のころから狛江育ちなので、狛江が大好きです。自然が多くて、子供にとっても、良い環境だと思います。
- こうした活動をもっと広げてほしい。ひとり親が狛江市でどういった支援を受けられたり利用できるのか、まだまだ分からない事が多い。市役所で冊子を配るのも有難いが、子供の年齢に合わせた親同士の交流会みたいなのが実施されると嬉しいです(他の園や小学校のひとり親の方とつながりたい…)今回、初めて直接受け取りに参りました。受け渡して下さる方々がとても気さくで、色々とお話する中で、ひとり親に対する優しさを感じ取れて、とても嬉しい気持ちになります。食料を受け取った買えり、「こまめに住んでいて良かったな〜！」って何度も思いました。とても良い活動で、本当に有難いです。コロナ禍で世の中が大変な時に、“自分以外の誰かの為に”行動して下さる姿勢やその気持ちは尊敬に値しますし、親切にして下さった事で生まれたほっこりした気持ちを私も息子や他の誰かに還元したい！と思いました。お忙しい中ご準備～受渡しまで、本当にありがとうございます。また、夏休み・冬休みとお世話になると思いますので、よろしく願います。
- 市に対して、子どもは幼稚園に通っているのですが、補助金が後から入るスタイルは変えられないものか…。差額のみ支払うスタイルの方が負担なくて助かるのですが…。自然豊かで遊ぶ公園も多く、狛江で子育てしやすいと思います。
- 町中でも、声をかけてくださる方がいたり、シルバー人材の方もいつもの場所で同じ方が活躍なさっているとほっとします。又、受け取りに伺った際も、一言何か困っていることは？ときいてくださるのも心の支えです。誰かに頼る事が情けないとか出来てないとか思う自分があるので。
- 以前も記入したのですが、母子家庭+不登校と重なると、小学校の給食費や教材費(今回遠足)を引かれることはとても経済的に大きいです。
- コロナ禍での子育てはどんな家庭も大変な思いをしていると思いますが、休校、学童の休所がいちばん大変でした。(私は仕事を休めないの…)もう通常通りに戻ってほしいです。(遊びも制限されているので)感染もこわいですが色々な制限をされている子供の心や体力の低下なども先々が不安です。がんばっている子供達に何か楽しみを提案して、がんばれる何かがほしいですね。学校でもそんなプログラムがあったら良いと思います。
- 大きな図書館がもう少し欲しいです。
- そのままでよいと思います。